

印刷(Print)に携わる人(Man)の会報です。

ピーマン5

ファイブ

2014
No. 49

平成26年 1月

大阪府印刷工業組合・福島支部 / 大阪福島印刷工業会 会報

発行人/松本直樹

ファイブ

5つの地域が
調和して
業界の発展と
共存共栄を計る。

福島区・北区(旧大淀)
此花区・西淀川区
その他の地区

年頭ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、当会の事業運営に格別のご支援とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年も、政治経済で私たちの日常生活にも影響するような大きな事件がありました。

古くから日本人の心と文化を構築してきたと評価された富士山が世界文化遺産に登録され、スポーツでは、6月に日本のW杯出場決定や、9月には東京が2020年の夏季オリンピック、パラリンピックの開催に決定されました。オリンピックによる経済浮揚効果も期待され、明るいニュースとなりました。

政治経済では、7月の参院選で自民党が圧勝し、ねじれ国会が解消。アベノミクスの経済効果で超円高から一転、円安となり日本経済が回復の兆しを見せ始めました。

日常生活に影響する出来事では、10月安倍内閣は、アベノミクスによる景気回復基調が続いており、今年4月からの消費税率8%への引き上げを最終判断されました。今回の増税によって、社会保障の持続可能性は高まり、財政を健全化していく第一歩となりその結果、若い世代が抱く将来への不安がやわらぎ、不透明感が解消されていくと期待されています。

ただ忘れてならないのはアベノミクスや東京五輪開催に気持ちが高揚せず、財政規律を守り更なる歳出削減の見直しを進めて行くべきです。

同時に、若い世代が将来へ明るい展望を抱けるように、経営者の中には、今回の増税が『日本経済の活性化につながる』として民間企業は経営改革、技術革新に挑み、雇用の拡大を図るべきとの意見もあります。

これを受けて、印刷業界でも、「明日へのビジネス」につなげる未来創造をすることが急務ですが、2013年に現代の産業革命とも言われる3Dプリンターが身近な存在になり実現可能な未来創造へのチャンスが到来したと思われるます。

3Dプリンターの革新性は、金型なしで立体の造形物を作ることが可能にし、自分だけの一品をより容易にオーダーメイドでできることです。

2次元印刷との相違点もありますが、印刷ビジネスで培ったノウハウを応用できる部分も多く、3Dプリンターが社会に及ぼす影響や市場性に注視しながら、若い世代が将来へ明るい展望を抱けるビジネスチャンスを見逃さないようにしたいものです。

最後になりましたが、今後とも当会発展のためより一層のご支援をお願いする次第でございます。本年もどうぞよろしく願います。

平成二十六年一月

大阪福島印刷工業会

会長 松本直樹





挨拶される 松本会長

平成 25 年新年互礼会が 1 月 18 日 (金) にホテル阪神エメラルドに於いて正会員、来賓、賛助会員 29 名が集い開催された。午後 6 時より三井生命保険清水氏から本部共済保険の説明後、中川総務委員長司会で開会し、松本会長が日頃の組合活動に対する協力と支援にお礼を述べられ、「胆管ガン発症に伴う有機溶剤の取り扱いやリスク管理への真摯な取組に感動した。業態変革に関しては脱印刷に向かつており、日本人の特性を生かしたきめ細かいサービスや信頼関係のうえに成り立つ業種が 10 年後生き残るであろう。その面からみれば印刷業もサービスの特性を生かし、信頼関係を強固にする必要がある。一つの方法としてブランディングデザインを取り入れて業態変革を進めていただきたい。」と挨拶された。

続いて吉田理事長の祝電が披露された後、来賓の大阪府印刷工業組合 安平副理事長にご挨拶を頂いた。安平氏は「本部の組織変更に伴い今年度からできた

懇親会は徳田前会長の乾杯で開宴し、食事・歓談の進む中、経営教育委員会と進行の若山氏による「ビンゴゲーム」が始まった。カードを握る手にも自ずと力が入り、「リーチ!」「ビンゴ!」の声も大きく、高級和牛やワインを手にした会員の笑顔で盛り上がった。

各委員会委員長より行事の告知の後、西田副会長の三三七拍子で午後 8 時半中締めとなった。



ハーモニカ演奏される 村上浩一氏

えられた村上浩一氏によるハーモニカ演奏。懐メロ、タンゴ、ジャズなど様々な曲調を堪能し、懐かしくまた新鮮な音色に癒された。

その後のアトラクションは昨年米寿を迎

CSR 推進委員会は CSR とは何なのか、どのようにしてやっていくのか、その先には何があるのか、どこまで発展できるのか等を勉強して支部へ持って帰っていただきたいと思っています。先程松本会長のお話にあった 10 年後には企業存続に必要なものになってきます。認定制度も始まりますが、バランス良く CSR を進めていく体制作りをされ、いつでも取得できるように少しずつ準備されるのがいいです」と述べられた。



定時総会

総会懇親旅行

5 月 18 日 (土)・19 日 (日) に会員・賛助会員 25 名の参加で下呂温泉にて懇親旅行を兼ねて総会を開いた。

福島郵便局を午前 8 時に出発し、午後 3 時半に「下呂温泉望川館」に着き、そのまま総会会場へ。3 時 50 分に中川総務委員長の開会で総会が始まった。

最初に松本会長は総会旅行への参加のお礼と共に胆管がんを始めたとするリスク管理に引き続き取り組んでいきたいと挨拶の後、大阪府印刷工業組合吉田理事長からの祝電が披露され審議に移った。

谷口副会長から 24 年度事業報告の後、松本会長が議長に選出され議案の審議に入った。



24 年度決算報告 (山崎会計部長)・会計監査報告 (沖監査役員)・25 年度事業計画案 (高木副会長)・予算案 (山崎会計部長) が無事承認された。また、松本会長より「次期役員選出規定改正」について、公平で現状に則した選出方法にするため承認委員会を設置する等の改定案であり、幹事会を開いて準備していきたいとの説明があった。

最後に今年度より緑青会会長に就任された若山会長から青年会の事業活動報告が行われ閉会となった。

各自部屋でくつろぎ、アルカリ泉の温泉で癒された後、6 時半より懇親会があり飛騨牛などの名産を堪能し、厚生委員によるビンゴゲームでも地酒や銘菓が用意され下呂を満喫した。

定期健康診断と特殊検診

2013年7月9日(火)
健康診断回診開催されました

福島支部健康診断回診は7月9日(火)に全版(株)さんと福島区民センターの2会場で定期検診7社56名特殊検診に6名が参加して開催されました。

今回初めて福島区民センター3階会議室を会場にして開催しましたが、レントゲン車には駐車スペースが確保されており、受診者は安心して受診する事が出来ました。

区民センターでは採血や心電図検査、問診などが行われましたが、広い会議室に椅子が並べられ、プライバシーにも配慮された検診風景が見られました。

社員の健康診断は会社経営者の重要な責務です。これからも支部主催の健康診断回診に多くの方が参加される様お待ちしております。



セミナー講師 竹原信夫氏

北親・福島支部合同セミナーは(有)産業情報化新聞社の竹原信夫氏を講師に迎え6月19日中央区のヴィアーレ大阪に於いて71名が参加し開催された。

竹原氏は日本の新聞は暗い記事が多すぎる。暗い記事ばかりではこの厳しい時代に企業は益々元気が無くなってしまふ。そこで元気な会社を訪問し、元気経営のひみつ秘訣を竹原氏が発行する日本一明るい経済新聞に掲載して中小企業が元気になるお手伝いをしようと活動されています。

竹原氏は講演で会社が元気になる為には、まず社長がガンバル気持ちを持つことが大事です、厳しい時こそ前向きな気持ちを持ってほしい。

東日本大震災発生以降みんなの価値観に大きな変化が起こっている。大きい物より小さい物を、新しい物より古い物を、早い物より遅い物を求めている、今將に中小企業の時代が来ている。新しい価値観に基づいた経営を目指し、新しいニーズをどの様にして掴むかが重要です。反面変わらない物もありそれを「カキケコ」で表し、感謝の気持ちの力、気力のキ、苦勞を楽しむク、健康のケ、好奇心のコ、このカキケコを持ち続ける事が結果に結びついていくと話された。

チョットしたアイデアで会社を元気にしている事例も示された。お客様感謝デーにトラックで来店のお客様にオロナミンCを配り喜ばれている建設資材販売会社。朝の挨拶で社員同士握手をしてコミュニケーションを取り元気になった会社。整理、整頓、清掃を徹底的に行いお客様

から信頼され元気になった会社。元気な企業はみんな大きな声で接客していると、朝から大きな声で朝礼している会社。など元気な会社は他の会社と違った工夫をして元気になっていると紹介された。

多くの会社訪問をして元気な会社の社長には共通点があると話されました。

それは元気な会社の社長はみんなアイウエオ経営をしていると言う事です。アは明るく振る舞う社長、イは粘り強く意志が強い社長、ウは自分は強運の持ち主だと思ふプラス思考の社長、エは人との縁を大切にできる社長、オは大きな夢を持っている社長です。

竹原氏は最後に、社長が先頭に立ち会社を引っ張り、みんなでアイデアを出し合い、工夫してお客様の要望に応え、他社と違う商品開発を行い、価格競争から脱却して1円高い売り方を一緒に考えませんか。私の講演を聞いて終わりではなく、各自が気づいた事を実践する事が大切だと熱く話され講演を終わられた。

福島・北親支部合同セミナー

参加者 71名
2013年6月19日(水)
ヴィアーレ大阪にて開催

Party



挨拶される松本会長



開会宣言をされる高木運営委員長

8月7日(水) ホテル阪神10Fボールルームに於いて午後6時30分より「第10回懇親ビアパーティー」を開催し223名が参加しました。思い起こせば、経営者以外も集えるボウリングやマラソン大会の代わりに手探りで始めたこの行事も、屋上ビアガーデン野宴での開催から10回目となり、今では福島支部の会員、従業員、家族、協賛会社との親睦を深める良き場として活用していただけるようになり大変嬉しく思っています。

荒川運営副委員長・若山委員、富田かな里さんの司会で開会し、松本会長、高木運営委員長の挨拶のあとビールや料理で今年の記録的な猛暑を癒し、第一部「西潟佳世」のしっとりとしたポップスとジャズライブ、客席後方から妖艶な踊りで登場した「Saki & Lana」二人によるベリーダンスと素敵なイベントで盛り上がりました。今回は舞台を大きくし演出も工夫しましたがいかがだったでしょうか？

恒例の抽選会では10回を記念し商品券やホテル阪神ディナー券を始め、ホテル阪神様にもタイガースグッズの福袋などご協力いただき豪華な景品が用意されました。抽選も特別賞など松本会長、高木運営委員長に引いていただき、大変楽しいひと時を過ごしました。

第二部のライブでは西潟さんと日興印刷(株)の宮田社長とのデュエットや、ベリーダンスと音楽のコラボで第一部と雰囲気を変えたパフォーマンスで楽しませていただきました。

午後9時に西田副会長・谷口副会長のダブル中締めで和やかな中にも福島支部の力強さを感じ、お開きとなりました。

ビアパーティー委員会 運営副委員長

中川敏之

常に時代の中心。

PRINTING

印刷技術のあらゆるニーズに信頼でお応えします。



谷口印刷紙業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲4丁目2番1号
電話06(6458)0274(代表) FAX06(6458)0276
E-mail:a-tprint@m8.dion.ne.jp

「印刷業」から「情報加工業」へ

デザイン 企画
D.T.P. 総合印刷
WEB アプリ開発

Total Information Solution
Keibunsha
株式会社 啓文社

〒555-0023 大阪市西淀川区花川2-14-14 TEL 06-6471-0431 FAX 06-6471-4508
http://www.kbunsha.co.jp E-mail: info@kbunsha.co.jp

MURATA
PRINTING & CARTON

新しい技術とアイデアを結集して
前進する印刷紙器の一貫メーカー

Murata Printing Paper Industry Co., Ltd.

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲2丁目5番30号
TEL. (06) 6451-1051 (代表) FAX. (06) 6451-3386
http://www.murataprinting.co.jp

第10回

懇親

Party



何が出るかな？



さあ、食べるぞ～！



平成25年8月7日(水)
ホテル阪神10階



ありがとうございます。



ベリーダンサーのおねえさん♡

エコロジーを創造する ニチラン

NRK 日本欄罫工業株式会社

〒550-0003大阪市西区京町堀1-15-13
TEL 06-6441-4677～9 06-6443-4325
FAX 06-6443-4327

KOMORI
Kando: Beyond Expectations

株式会社 小森コーポレーション
大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-11-3
TEL. 06-6939-3051～4(営業直通)
<http://www.komori.com>



平成25年度懇親旅行

下呂温泉



緑陰講座

2013年8月31日(土) 開催されました

福島支部(松本直樹支部長)

は緑陰講座を、8月31日(土)午後1時30分から「武田尾温泉紅葉館 別邸あざれ」に於いて、15名の参加で労務・環境委員会と経営教育委員会の合同で開催した。小林経営教育委員長の司会で開会し、最初に松本会長が挨拶を行い、「会員の参加に感謝します。本日のテーマは、CSRです。範囲が広く漠然としています、これから先を考えて今から取り組んで役立つものになるよう勉強していただきたい。」と述べられた。



講師に株式会社ダイム代表取締役社長 安平健一氏(大阪府印刷工業組合副理事長)を迎え「知らないと損をするCSR」と題し1時間30分講演をしていただいた。社会の現状から印刷業が置かれていく環境や問題点と何故CSRが必要かを分かりやすく解説いただき、企業として長期的に利益を上げるため経営と一体化させることでCSRは戦略の一つになる。企業ブランドを高め顧客から「選ばれる理由」とし、CSRに取り組み自社を体系的にバランスの良い会社にして「排除される理由」から回避していかなければならない。この「守りのCSR」という観点から「全印工連CSR認定制度」についても説明いただいた。

講演終了後に源泉かけ流しの温泉でこの夏の猛暑疲れを癒し、懇親会に移り、料理家神田川俊郎氏プロデュースの料理を楽しみ、夕刻5時30分散会となった。

2013年10月23日(水) ホテル阪神にて開催されました

平成25年10月23日(水)
18時開会 於 ホテル阪神
正会員 20名出席 委任状 22通受理

かねてより、規約の会長選出方法が時間的、人力的にも無理があり、新年互礼会までに立候補者が無ければ三役会での推薦者を総会で承認していただく形となっており、公平な人選が行われているとは申せませんでした。

来年度は役員改選の年に当たり春の通常総会でご審議をしていただき、承認いただいても適用されるのはその2年後になることから、この時期に臨時総会開会の運びとなりました。

また、準備の会議で話し合う中で総会の成立条件が記載されておらず、決議の解釈も曖昧である等、会長選出以外にも一部規約の改正が必要ではないかとご指摘を受けましたので、例年秋に開いている全体会議をこのたび臨時総会とさせていただきます会員の皆様にご審議いただく場と致しました。

議案 総会成立条件について
会長選出方法について
会長推薦承認委員会設置と役割・委員構成
規約改正について等

以上4つの議案をご審議いただき、無事承認されました。

臨時総会

プランニングからデザイン、ツールとしての供給まで、印刷のすべてをプロデュースすることによって、わたしたちは時代の求める声に応え続けています。

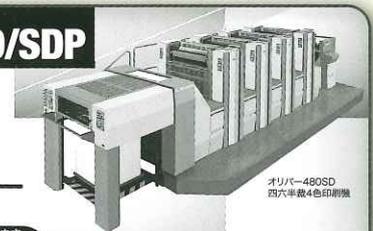
Planning & Printing
Sanki
サンキ印刷株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-7-14 TEL (06) 6453-6541
E-mail: sankis32@joy.ocn.ne.jp FAX (06) 6453-5400

四六半載 OLIVER480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した最新テクノロジーを随所に採用し、更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD 四六半載4色印刷機

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 印刷グラフィックシステムズ
http://www.sakurai-gs.co.jp

本社 〒135-0032 東京都江東区横住3-2-9 TEL (03) 3643-1131(代) FAX (03) 3643-1138
大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川3-1-31 TEL (06) 6308-6651(代) FAX (06) 6308-6679



班別懇談会 平成25年度 1班~6班

1・2・6 班 合同懇談会

と き 平成25年11月29日 (金)

と ころ かに道楽梅田店

参 加 15名参加



1班、2班、6班の合同班別懇親会が、11月29日かに道楽梅田店にて、15名の参加をいただき開催されました。最初に、松本直樹会長から、組合本部の活動状況の報告と、この一年を振り返って懇親を深めたい旨の挨拶が行われました。

大中英義氏の乾杯の発声で、かに料理とお酒を楽しむ賑やかな開宴となりました。

今回の懇親会のテーマは、「自社の取り組み事、課題」でした。組合員12名、賛助会員から参加いただいた、宗次、加貫ローラ製作所、シオザワさんにも、ご発言を戴きました。

各社それぞれの取り組みを発表されました。特に、最近、息子さんの入社を実現された数社のお話は、共通して、「いかに若手の力が、新しい取り組みの追い風になっているか」を報告されました。また、賛助会社さんからは、印刷業の後継者難の実態を冷静に注視されている事をお話戴きました。

合同班別懇親会は、「組合の交流の場・闊達な発言の場」として、重要な位置を占めている事、指導力・率先力が大切な事など、大変有意義な時間を過ごす事ができました。

午後8時30分高木茂男副会長の中締めで散会となりました。

3・4・5 班 合同懇談会

と き 平成25年12月6日 (金)

と ころ かに道楽梅田店

参 加 16社参加



3・4・5班の合同懇談会は皆様が定刻前に集合されて遅れることなく開催されました。

竹本氏の司会でテンポ良くお話が進み、会長のご挨拶のあと乾杯いたしました。

お酒が進んで場が和やかになってきたところで皆様順番に近況報告をされました。そのお話しの中で印象に残ったのは、今年度は設備等の新規投資に踏み込んだ会社が少し出て来ているということでした。近年、製造業では先行きに対する懸念から新規投資を行いつらい環境でしたが、今年になって少々変化を感じてきたのではないのでしょうか。良い兆しだと思います。

今現在は用紙の値上げ等も有って難しい局面が続いていますが、これから少しずつ受給が引き締められれば、製造単価等も含めて良い方向へ傾くのではないのかと思います。業界全体としては、まだまだ気を緩めるには至りませんが、年末の懇談会ですので皆様が終始和やかに歓談されていました。会話が弾むなか時間が来てしまい中閉めとなりましたが、最後は全員で記念撮影をして和やかに散会となりました。

Higher Capability & More Individuality
Plate-making Printing
Design DTP IT-Media
Marketing Planning

デザイン・制作から製版・印刷まで

◆◆◆ HIKAMI

ヒカミ写真製版株式会社

〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目20番10号

TEL.06-6451-7058 FAX.06-6451-7078

E-mail info@hikami-p.com URL http://www.hikami-p.com

- 帳票・伝票印刷分野での70年以上の豊富な経験と実績
- 大阪駅傍の自社工場による一貫生産体制
- ISO9001に基づく品質管理
- プライバシーマークに基づく個人情報管理

常にお客様にご満足して頂ける製品づくりに日々努力しております。

代表取締役 徳田 栄造

CI 中外産業株式会社

http://www.chuugai.com

本 社 〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目18番7号

TEL.06(6451)5831 FAX.06(6451)7016

東京営業所 〒104-0033 東京都中央区新川2丁目2番1号707

TEL.03(3553)7400 FAX.03(3553)7401



春は関西共同印刷所の中上氏が、秋には中外産業の徳田氏が優勝されました。

仕事とゴルフを両立させ、熱心に取り組まれたことが結果につながり、お二人にとってうれしい年となりました。

今年も幹事一同、皆様が楽しく過ごせるひとときを運営させていただきますので、奮ってご参加の程、よろしく御願ひ申し上げます。



8期8回箕面カントリー
平成 25年 6月 1日

- 優勝 中上 誠
(株式会社関西共同印刷所)
- 2位 吉岡照和
(全版株式会社)
- 3位 小林誠造
(日本印刷出版株式会社)



8期9回吉川カントリー
平成 25年 10月 19日

- 優勝 徳田栄造
(中外産業株式会社)
- 2位 金本龍幸
(ヒカミ写真製版株式会社)
- 3位 宗次健太
(株式会社宗次)

新入会員紹介

大阪福島印刷工業会は今年度左記の新入会員を迎える事が出来ました。今後ともよろしく御願ひします。

山崎紙工株式会社

代表者 山崎 壮一郎 様

大阪市北区大淀南3-8-8

ファミリーハイキング

10月27日(日)にファミリーハイキングを開催しました。今回は恒例の奥池バーベキューから以前の散策形式のハイキングに戻り、歴史を訪ね奈良飛鳥路を歩いてきました。

此のところ毎週末のようにやってきた台風も金曜日には通り過ぎ、秋晴れになりましたが、時折吹く風が肌寒く感じられました。10時20分「近鉄飛鳥駅」に23名が集合しボランティアガイド平本氏の案内で高松塚古墳壁画館や鬼の雪隠、鬼の俎など数々の岩、お寺を見学、由来など丁寧な説明を受けました。

明日香村は歴史を巡るハイキングコースがいくつも設定されている為、田んぼや民家の間の道も整備されており、レンタサイクルを利用する

方も多く、予想以上に賑わっていました。紅葉には早かったですが柿の実やススキが山のアクセントになっていました。

12時半に石舞台古墳に到着。古代米を使ったお弁当を石舞台横の公園でいただきました。30分ほど休憩し飛鳥京遺構、蘇我入鹿の塚、水落遺跡に向かいました。この遺跡では日本初の水時計「漏刻」を備えた建物遺跡が発見され、大陸文化を積極的に取り入れていたことが分かりました。その後、散策をしながら「近鉄橿原神宮前駅」で4時前に解散。

今回、総合帳票奥方の恩師、明日香村に詳しい上田先生にお世話になり色々な質問などに答えて頂き、帰りには女性たちに野菜のおみやげまで頂き有難うございました。

古代の先進文化発祥の地で、日本初や最古が多く古代のロマンに触れることが出来たハイキングでした。次回は5月に予定していますが、お勤めコースがあれば厚生委員まで、宜しく御願ひします。みなさまのご参加お待ちしております。



AR勉強会

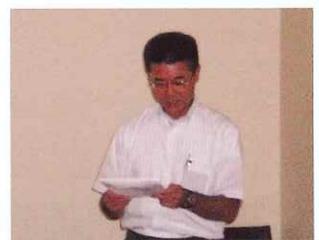


AR業者に よってエンジン が異なり、選 択したAR業 者によつては 反応速度が異 なります。 ARマーカー として読み込

9月12日、ホテル阪神3階ライオンにて、 緑青会主催の勉強会を開催しました。 講師に株式会社ベネフィシャルテクノロ ジーの曾谷氏、吉村氏を招き、AR(拡張 現実感)について解説していただきました。 ARはスマートフォンを主とした Webカメラを搭載した電子機器を使っ て体感できる情報です。 ARは大きく別けて二種類あり、本稿 で扱うのは画像認識型です。 画像認識型ARはデザインの一部を マーカーとし、有償無償にてインターネッ ト上で提供されるアプリケーションをイン ストールし、それを用いてマーカーを、 Webカメラを通じてアプリケーション に反応させ画面に動画等を再生します。

み可能なのはチラシや団扇など印刷物に あるデザインはもちろんのこと、ビルの 垂れ幕やレシート、激しい動きのない動 画も対象となります。 ARのマーカーと登録状態によっては 動画などの再生はもちろん、HPへ飛ぶ ことも出来ず、またそのまま電話に つなげることも出来ます。その為、企業 の宣伝に使ってきた今までのSEO対策 費をARに振ることによって最終コストの 削減が出来る可能性を秘めています。 ARの業界で問題とされている点はア プリケーションがマーカーを認識しない、 トラッキングに対して脆弱である、アプ リケーションを通じて再生されても違っ た内容が表示される、AR感がないといふこ とでした。能力が低いAR業者だとその あたりで問題が起りやすいということ でした。 紙面から実際のイメージを体験するこ とが出来ず。 例えばカタログを机に置きARアプリ ケーションを通じて画面を見ると机の上 に対象製品の立体物が現れ、購入し部屋 に設置した際のイメージが出来ます。 動画やWebサイトを使って説明補助

が可能となります。 ARのアクセス数は、QRコードと比 較して10倍以上の高さを誇ります。理由 は動画など、表現が多彩のため、ユーザ ーに何を体感、出来るのかわからないとい う期待感を持ったためです。 ARは印刷物のデザインを作成する能 力が必要ですが、それと共に再生するた めの動画作成能力が必要となります。 ARを読み取るためのアプリケーション は多数存在し、どのアプリケーションに マーカーが対応しているのかはデザイン 上記載する必要があります。 紙を始めとしたアナログ媒体による情 報伝達からデジタル機器による情報伝達 に比重が置かれたしている昨今、クロス メディアとしてARをよく活用すること が出来れば印刷業界の活性化の一因とな ると期待されます。



新日本印刷はつねに最上級の回答をご提案します。

for the BEST SOLUTION

 新日本印刷株式会社
代表取締役 松本直樹

〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目16番22号
TEL.06-6458-3373 FAX.06-6458-3372

<http://www.sinnihon-p.co.jp>

なぜ、人材派遣はモトヤ?

それは、印刷関連業務に特化した 人材派遣・紹介を展開しているのは、 モトヤだけだから...

印刷関連業務のスタッフを 必要となときに必要な期間だけ派遣します

■派遣職種■

- コピーライター ●デザイナー ●WEBデザイナー
- DTPオペレーター ●スキャナーオペレーター ●CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ●校正 ●印刷進行管理者 など全般

■お問合せ モトヤ人材派遣部■
大阪 ☎(06)6261-1941
東京 ☎(03)3523-8719

モトヤ 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)

本年度より、宮田前会長の後を引き継ぎ、緑青会第6代会長に就任させて頂きました(株)文琳社の若山裕治です。緑青会は設立28年目を迎えます。この歴史に重みを感じながら、30周年へと向かって行きたいと思っております。何分未熟者ではございますが、皆様のご協力を頂き、会の発展に貢献できるように努めさせて頂きますので、よろしくお願い致します。

9月12日に「AR(拡張現実)技術」のセミナーを行いました。多数の出席を頂きありがとうございます。皆様に少しでもお役に立てるような活動をして行きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

研修旅行記



7月13日・14日、びわ湖バレイ・比叡山 延暦寺へ研修旅行に行きました。
朝8時50分に時間通り参加者9名が集合、JR大阪駅から新快速に乗りびわ湖バレイへと出発しました。
本日のメインはジップラインアドベンチャー体験(山に張り巡らせたワイヤーロープを滑車を使って滑り降りるアトラクション)です。
バスとロープウェイに乗り継ぎ11時30分頃山頂に到着、山頂は平地に比べて

気温が8度程低く快適な気候でした。
まずは腹ごしらえとレストハウスで昼食をしていると、さっきまで晴れていた天気が急変いや激変して、霧が発生し暴風雨にそして落雷まであり、なんと停電になってしまいました。(じえいじえい)
昼食が終わる頃には風雨が収まったので、決行できると思いきや、次の雷雲が来ているとの事で中止に。(先に出発した団体さんが、びしょ濡れになって帰ってきました。)

平成25年度の活動

- 4月 総会 「うおまん 西梅田本店」
- 7月 研修旅行 「びわ湖バレイ・比叡山 延暦寺」
- 9月 セミナー 「AR(拡張現実)技術」
- 12月 忘年会 「銀のて 梅新店」

さすがに天気には勝てず、楽しみにしていただけに、非常に残念な気持ち一杯のままロープウェイに乗り下山しました。そのまま湖畔にある宿舎へと行き近くの温泉施設へ、そこで少々時間があつたのでマレットゴルフをしました。みんな初体験でしたが、意外と面白く楽しかったので少しは気分がリフレッシュできたかなと思います。

その後、温泉につかり疲れをとり、夕食ではバーベキューを堪能して、食後は砂浜で花火をして、親睦を深めて1日目を終えました。

翌日、快晴のもと比叡山 延暦寺へと出発、電車、バスと日本一長いケーブルカーに乗り山頂へ到着。日本仏教の母山とも言われ、昔から聖地として知られる修行の地は、世界文化遺産らしく立派な寺院ばかりで、特に1200年間灯り続ける不滅の法灯は、心洗われる気持ちになりました。

そして、昼頃にまたもや天気が急変し突然の暴風雨に雷。(じえいじえい)
晴れ・風雨・晴れ・風雨の天気の中散策をし、「誰や?雨男は!」とか「リベンジせなあかんな!」とかを言いながら、ある意味貴重な体験をし、帰阪しました。

◇ お悔み申し上げます ◇

株式会社 Rond 工房
荒川祐一社長 ご尊父
俊三様 ご逝去
平成25年5月27日歿

◇ 総務だより ◇ (役員会・委員会・全体会議報告)

1月25日(金)	三役会 / る主水	6名	規約改正案など
2月20日(水)	三役会 / る主水	6名	24年度決算など
3月27日(水)	三役会 / る主水	6名	25年度事業計画・全体会議など
4月17日(水)	全体会議 / ホテル阪神	13名	総会など
6月12日(水)	役員会 / ホテル阪神	13名	会長承認委員会など
7月17日(水)	三役会 / る主水	6名	ビアパーティー、緑陰講座など
9月18日(水)	班長・委員長会議 / ホテル阪神	12名	規約改正など
11月20日(水)	三役会 / る主水	6名	班別懇談会など
12月18日(水)	三役会 / る主水	6名	ピーマン5、新年互礼会など